



No71. これからもよろしく申し上げます

9/7 (火) メッセンジャー散髪

移動美容室「メッセンジャー」(美容師2名)さんには、苓山寮の利用者の方を散髪、カットしていただいてもう20年のお付き合いになります。

「いつ来らす?」「今度はこうカットしてもらおう」「早く会いたい」と、みなさんもうカットしていただきたいのか、おしゃべりをしていただきたいのか施設の外せない恒例行事となっています。**感謝**の一言です。

【美容師の方にお話伺いました】



「いつもお世話になっております。カットに伺うたびに笑顔で迎えていただき、カットの最中は楽しいお話をたくさんし、帰るときには手を振って見送ってくださり、毎月訪問するのがとても楽しみです。」

メッセンジャー 堤田 しのぶ

「あっという間の20年でした。ありがとうございます。施設長に快諾していただき、毎月のお付き合いが始まりました。少人数から始まり、今では多くの方をカットさせていただいています。あの頃は意志の疎通が上手くできなかったですが、今では歌におしゃべりに楽しくカットしています。皆さんの喜びが私たちの喜びです。これからもずっとずっとお付き合いお願いします。たくさん笑顔に会えるようがんばります。」



メッセンジャー 村田 えつ子

と笑顔で話していただきました。



No72. このド迫力を伝えたい

利用者作品紹介

廊下天井近くまで駆けあがり施設を見守っている躍動感みなぎる青竜は、苓山寮利用者Tさんが一人でコツコツ半年もの時間をかけ完成させた高さ4.3m幅2.3mもの巨大壁面です。今にも飛び出してくるようなその青竜を見ると外へ放してあげたくなるようにも思ってきます。

青竜とは中国の伝説上の神獣で四神の一つ蒼竜(ソウリュウ)とも言います。

【作者直接インタビュー】

廊下に飾るとこんなにも大きいです↓

①青竜をなぜ描こうと思いましたか？

職員に見せてもらった絵がカッコイイと思い描こう思った。

②どこが大変でしたか？

胴体とウロコの部分(バランス)。

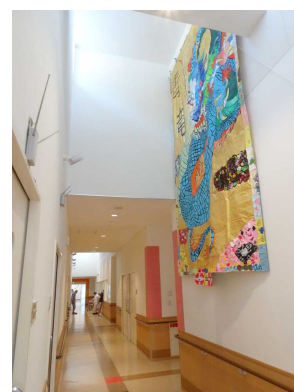
③一番見てもらいたいところは？

大きく描いたので全部見てもらいたい。

④絵を描くのは好きですか？

カッコイイ絵を描くこと、描いている時に集中できることが良いです。

と照れながら話してくださいました。
色んな絵に挑戦してください。





No73. 人生の先輩と共に・・・

9/14 敬老会

今年も密を避けるため苓山寮と第二苓山寮（GH）と時間をずらし別々で開催することとなりました。

65歳以上の方と還暦を迎えられた利用者、職員を対象に「労いと敬う気持ちを表す」を主旨に演芸とレクリエーション、記念品贈呈でみんなでお祝いすることができました。謝辞を務めたNさんは「今日はありがとうございました」と嬉しそうに人生の先輩として話されました。

【今回は給食からのお祝い、手作り「ねぎらい弁当」を紹介します！】

・赤飯 ・ヒレカツ ・卵焼き ・煮しめ ・押し包丁（だご汁）
・大学芋 ・ブドウ ・トマト

と色とりどりに飾られたお弁当はとても美味しそうで、隠し味に愛情のスパイスも振られているそうです。皆さんにとって思い出に残るお弁当になったのではないのでしょうか。

管理栄養士に話を聞くと「施設の赤飯は2種類作ります。通常の蒸す赤飯と咀嚼が弱い方に安全に食べていただくためうるち米を混ぜガス炊飯器で炊く赤飯です。利用者の皆さんが「おいしかねー、全部食べたよー」と満面の笑みで話して来られることを思い浮かべいつも作っています」とのことでした。

先輩の歩いてこられたそれぞれの人生とこれからの人生を、後輩利用者、後輩職員共にみんなでお祝いすることができた敬老会でした。



寿 おめでとう
ございます





No74. 自転車と職員と秋の風

自転車外出

苓山寮には自転車に乗るのがとても好きな利用者の方がおられます。担当職員は自転車を持参し、時間を見てはその利用者とサイクリングに出かけます。コースは毎回違いますが、ジュース休憩をとり、1時間程で施設に帰ってきます。



担当職員は「Mさんは自転車に乗るのが本当に大好きで、漕ぐのが早いんですよ。付いて行くのに、こっちが必死になります(笑)。お互い汗をかいてとても気持ちいいし、一緒に秋の風を感じとれたと思います。」とのことでした。

今回は秋晴れの中、ルンルンで出発して行かれました。集団生活の中ですが、個人のニーズにもしっかりと向き合い、対応していきたいです。

是非これからも続けて欲しいです。





No75. お鍋のお準備をお願いします

椎茸作業一本伏せ準備10/5.6

椎茸作業の一連の流れは、3月頃一駒打ち・仮伏せ、10月一本伏せ準備・本伏せ、12月後半頃より3月頃まで収穫です。

商品としては、①生椎茸－500g 500円 ②乾燥椎茸－100g 500円
③乾燥椎茸スライス－100g 400円と50g 200円の4種類あり、展示会等に出品したときは人気商品です。

今回は本伏せ準備作業を行いました。作業着に着替え、車で移動し、お弁当を持参し、実習地での1日作業となります。ほだ場を整備したり、椎茸原木を立てかけ、並べられるよう単管を組みました。良質の椎茸を採るためには大切な作業となります。

皆さん久々の外での作業に満足されたのか？、外で食べたお弁当が美味しかったのか？「がんばったー、きつかったー、おいしかったー」と嬉しそうに教えに来て下さいました。

今年度も肉厚で美味しい椎茸が採れそうです。展示会等で販売しますが電話での注文もお受けしますので是非お鍋や煮物等の料理のお供にいかがですか？



No76. 普通にもどりつつ

各班外出



熊本県のまん延防止重点措置が9月末で解除され、施設でも10月から各班外出を即計画、即実施しています。山に行ったり、海に行ったり、公園に行ったり、釣りに行ったり各班それぞれですが、秋晴れの行楽日和が続き、青い空と青い海の中をドライブし、おもいっきり自然の空気を吸い、秋の風を感じられたのではないのでしょうか。

コロナ感染防止のためたくさんの行事計画が中止されていた分、普通にできることが増え、利用者の皆さんも職員も嬉しそうです。コロナ感染状況に合わせながら安心、安全に日中活動や行事を楽しんでいただけるように工夫していきたいです。

まだまだ油断はできませんが施設でもこのまま平常生活に戻ることを願っています。



天草市 茂木根海水浴場



倉岳町 えびす像公園



新和町 竜洞山キャンプ場



宮地岳町 かかし村ヘドライブ

No77. ぴったりフィット

10/19 管内買物

市内の靴屋さん、衣料品店さんの協力のもと多目的ホールには靴やスリッパ、衣料品やお菓子がいっぱい並びました。

靴屋さんには今回はじめて来ていただいたこともあり、人気集中していました。赤や青やピンクと派手目な色を好まれる方もいらっしゃいますし、黒やグレーといったシックで落ち着いた色を好まれる方もいらっしゃいます。皆さん手に取り何を買おうかと職員へ尋ねたり、履いてみてサイズチェックをしたり、真剣に悩まれ考え購入されていました。お菓子やジュースを買われた方は中庭や屋外ベンチで食べられ、一時の会話を楽しまれていました。中には好みの服がなく、外出時に買うという方もいらっしゃいましたが、それはそれで良いと思います。好きな服を着て、好きな靴を履いて秋のオシャレを楽しんでいただきたいです。



これを選びました！



No78. 祭りの後での賑わい

10/22 苓秋祭

コロナ感染状況もようやく落ち着きを見せ、対策レベルも緩和されてきましたが、昨年に続き家族、地域の方、関係者の皆様等には招待することができない苓秋祭となりました。

出店：①肉うどん②から揚げ③フランクフルト④タコ焼き⑤焼き鳥

⑥ジュースとよりどりみどりで、引換券を持った皆さんが好きな出店へ足を運んではテーブルでステージ上のカラオケやダンスで盛り上がりながら友達と職員と楽しく食べてらっしゃいました。

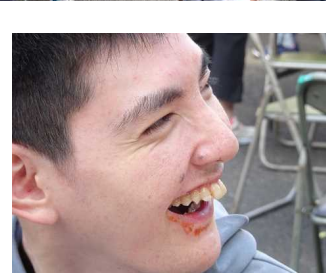


イベント：①カラオケ②フラダンス③的当てゲーム④金魚釣りゲームと

ステージ上では熱唱カラオケやココナッツクラブのフラダンス披露に会場は拍手喝采、③④のゲームには成功された方にはもれなく賞品があるため真剣にゲームにチャレンジ！「カランカラン」スズが鳴るとゲーム成功者のお知らせです。周りからの拍手と賞品をガッツポーズで受け取られてました。



施設内だけの苓秋祭でしたが前日より準備し、利用者、職員全員で盛り上がることができました。終了後も金魚を釣ったことやカラオケが上手く歌えたこと、うどんを2杯食べた、ビールを飲んで酔うた等たくさん教えに来ていただきました。利用者と職員が一体となった祭りでした。



笑顔がいっぱいでした

No79. 職員一人ひとりの役割

11月5日(金)職場のメンタルヘルス対策管理監督者研修会を実施しました。施設ではメンタルヘルスに携わっているという意識付けの一環として「心の健康づくり計画書」を職員一人ひとりに配布しています。副主任、主任、課長補佐、課長は職員の相談窓口者となってもらい、環境や体制作りには一番欠かせないポジションとなっています。今回は熊本県産業保健センターメンタルヘルス対策委員の方を講師にお招きし、副主任以上の職員を対象に研修を受講して頂きました。

1. ストレスとは・・・
2. 職場のメンタルヘルス対策
3. ラインケア
4. パワハラ防止法の概要



と4項目の研修で「職業生活でのストレス の状況」や「ストレス要因を把握する方法」「傾聴の効果」等、もし相談者がいた場合の体制作りや環境整備等が本当に大切なことだし、難しいことだと再確認できた研修会でした。

職員一人ひとりに自身のストレス度の把握やメンタルヘルスに対する意識付けをしていくことや普段からコミュニケーションをとることが私たちの最も大切な役割だと感じました。



苓山寮：9名
第二苓山寮：1名
第二苓山寮GH：2名
天草学園：2名
第二天草学園：7名
研修書記：1名

合計22名 参加

窓を全開にし、ソーシャルディスタンス
をとり、実施しました。



No80. 54年を振り返って

11/16創立記念日

今年で苓山寮が創立54年（昭和42年）、第二苓山寮が28年（平成5年）を迎えました。利用者、職員全員が「感謝の気持ちと愛着」を持っていただこうと毎年11月16日に創立記念日を祝います。

利用者の元気な開会宣言の後、施設長からの54年、28年の施設のあゆみの説明がありました。施設と同級生の利用者や職員、利用者数や職員数の紹介、また「今までどんな作業がありましたか？」等の質問形式では皆さん一生懸命思い出しながら「椎茸」「にわとり卵」「ミカンの皮むき」と作業のきつかったことや楽しかったことを教えて下さり、皆で施設の歴史を感じる事ができたと思います。

全員での記念撮影ではご覧のとおり、笑顔がいっぱい撮れました。

レクリエーションは交流委員会が考えた「どっちDEしよう」本当かうそかを当てていただきます。正解率50%が難しい！すっごく盛り上がる事ができました。昼食は「お祝いバイキング」好きなものをたくさんとったり、お替わりしたり「美味しかったよー」と満足顔で話して下さいました。



この長い歴史に自分が携われること、これから後輩へ引き継ぐこと「感謝の気持ちと愛着」の気持ちを持って過ごす事ができました。



↓ Q: どちらの職員が重い荷物を持ってるDEしよう? A: 左でした



↑ ダンスのはじまり

